

(別紙)

## 学長予定者の選考における選考基準について

学長予定者の選考における選考基準については、下記のとおりとする。

### 記

1の資質・能力を有すると認められるとともに、2の本学の主要課題に的確に対応できると見込まれる者であること。

#### 1 次期学長に求められる資質・能力

- (1) 学内外から厚い信望の得られる高潔な人格と優れた学識
- (2) 本学の建学の精神「奈良の再発見を通して日本と世界に貢献する」に基づき、社会から信頼される大学を目指す使命感
- (3) 本学における教育・研究・地域貢献活動の現状と課題を的確に認識し、具体的なビジョンと方策を示して学内構成員を指揮するリーダーシップ
- (4) 理事長と意思疎通を図りながら、法人の経営管理を的確、公正かつ効率的に遂行する能力
- (5) 自らの考えを学内構成員や学外関係者にわかりやすく説明し、学内外の理解や協力を得て合意形成を進める調整力、改革を果敢に進める実行力
- (6) 国内外に本学の存在感を示すための発信力

#### 2 次期学長が取り組むべき本学の主要課題

- (1) 公立大学法人奈良県立大学中期計画の着実な推進
- (2) 大学における教育改革の推進
- (3) 大学のガバナンス改革の推進